

採用ご担当の みなさまへ

2012

法学部

経済学部

経営学部

外国語学部

人間科学部

理学部

工学部



■ 学科紹介 ■ 就職データ ■ 求人票のご提出について

KU 神奈川大学

ご挨拶



謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本学の学生の就職につきまして格別なご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

本学は、1928年に創立され、83年の歴史を持っておりますが、卒業生の数は19万余にのぼり、全国780余の大学の中で、14番目の多さを誇っております。また、上場企業や店頭企業の社長・役員の数も、これも全国の大学の中で30位前後と高い位置を占めております。

創立者米田吉盛は「質実剛健、積極進取、中正堅実」を建学の理念に掲げ、大学の教育の中で、何よりも「人間教育」を重視しました。これは、今日の「社会人基礎力」「人間力」の養成にも相通じるものですが、本学は、この伝統をさらに発展させるべく、2006年には「キャリア形成科目」を正課に取り入れ、2008年には海外インターンシップも開始いたしました。

こうした努力が評価され、2009年(～2011年)には文部科学省から本学のキャリア形成・就職支援の取り組みが、秀でた教育改革プログラム(GP)として採択されました。

さらに、現今の厳しい就職状況の中で教学の就職に対する取り組みを強化するために、2010年度より、就職担当の副学長を置き、またキャリア教育を一層充実させるために、著名な専門家を特別招聘教授としてお招きしました。また、「人間力」の養成の観点からも、東日本大震災の復興支援として、4月以来、「KU東北ボランティア駅伝」と銘打ち、1千人にもよる学生を東北の被災地に送り出しております。

国内外とも、大変厳しい経済状況下でございますが、こうした取り組みにご理解賜り、ここに「求人」のご依頼をお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴社のますますのご繁栄を心より祈念申し上げます。

謹白

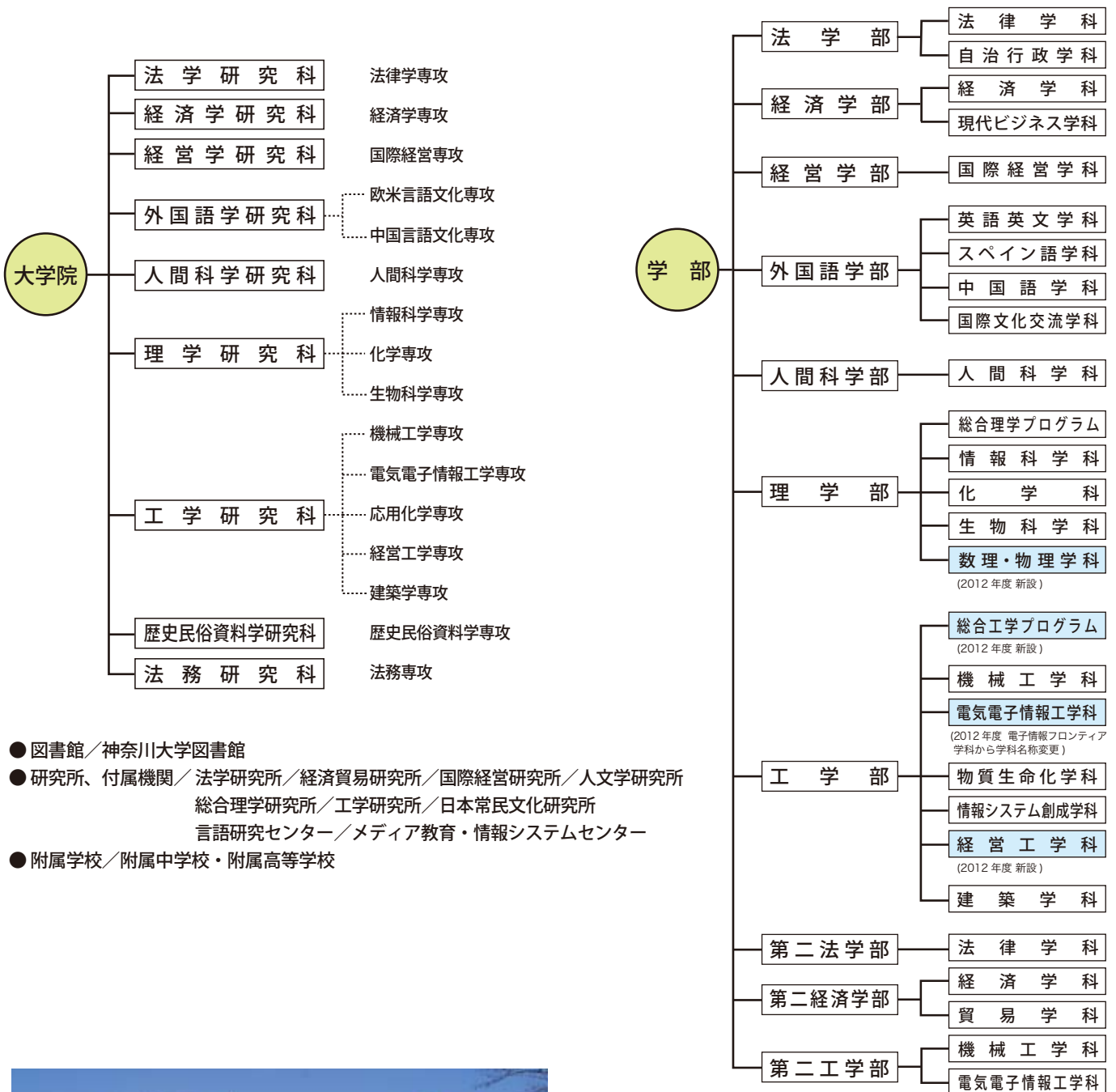
2011(平成23)年12月吉日

神奈川大学学長 中島 三千男

本学のあゆみ

- | | | | |
|-------------|--|-------------|---|
| 1928年(昭和3) | 米田吉盛が横浜市中区に夜間部だけの横浜学院を開設。 | 1992年(平成4) | 大学院外国語学研究所(英語英文学専攻・中国言語文化専攻)修士課程設置。 |
| 1929年(昭和4) | 横浜市中区(現西区)西戸部町富士塚(境之谷)に移転。専門学校令により横浜専門学校に改め、第一部に商業理財科、第二部に商業理財科および法学科を置く。 | 1993年(平成5) | 大学院経営学研究所(国際経営専攻)修士課程、理学研究科(情報科学専攻・化学専攻・生物科学専攻)修士課程、歴史民俗資料学研究所(歴史民俗資料学専攻)修士課程設置。大学院工学研究科(経営工学専攻)博士後期課程増設。 |
| 1930年(昭和5) | 第一部に法学科を置き、第一部商業理財科を高等商業科と貿易科の2科に改編。第二部商業理財科を高等商業科に名称変更。横浜市神奈川区六角橋に移転(5月15日・創立記念日)。地区試験実施。 | 1994年(平成6) | 工学部工業経営学科を経営工学科に名称変更。 |
| 1933年(昭和8) | 給費生制度創設。 | 1995年(平成7) | 法学部に自治行政学科増設。短期大学部に専攻科(商学専攻)を設置。大学院経営学研究所(国際経営専攻)、外国語学研究所(英語英文学専攻・中国言語文化専攻)、理学研究科(情報科学専攻・化学専攻・生物科学専攻)、歴史民俗資料学研究所(歴史民俗資料学専攻)に博士後期課程増設。 |
| 1939年(昭和14) | 第一部に機械工学科、電気工学科、工業経営科を増設し、総合専門学校となる。 | 1998年(平成10) | 創立70周年を機に「横浜キャンパス再開計画」開始。 |
| 1947年(昭和22) | 第二部に貿易科増設。 | 2001年(平成13) | 理学部応用生物科学科を生物科学科、工学部・第二工学部電気工学科を電気電子情報工学科に名称変更。平塚キャンパスを湘南ひらつかキャンパスに名称変更。 |
| 1949年(昭和24) | 学制改革により神奈川大学を設置。商経学部、工学部、第二商経学部を置く。 | 2002年(平成14) | 横浜キャンパス再開計画完了。短期大学部、同専攻科廃止。 |
| 1950年(昭和25) | 商経学部、第二商経学部をそれぞれ法経学部、第二法経学部に変更。短期大学部を設置。 | 2004年(平成16) | 大学院法務研究科(法務専攻)設置。みなとみらいエクステンションセンター(KUポートスクエア)新設。 |
| 1959年(昭和34) | 工学部に応用化学科増設。第二工学部を新設し、機械工学科、電気工学科を置く。 | 2006年(平成18) | 人間科学部(人間科学科)を新設。外国語学部に国際文化交流学科増設。理学部・総合理学プログラム新設。経済学部貿易学科を現代ビジネス学科、工学部電気電子情報工学科を電子情報フロンティア学科、工学部応用化学科を物質生命化学科、工学部経営工学科を情報システム創成学科に名称変更。 |
| 1965年(昭和40) | 外国語学部(英語英文学科・スペイン語学科)を新設。工学部に建築学科増設。法経学部を法学部、経済学部、第二法経学部を第二法学部、第二経済学部へ改組。 | 2008年(平成20) | 創立80周年 |
| 1967年(昭和42) | 大学院法学研究科(法律学専攻)修士・博士課程、経済学研究科(経済学専攻)修士・博士課程、工学研究科(機械工学専攻・電気工学専攻・応用化学専攻)修士課程設置。 | 2009年(平成21) | 大学院人間科学研究科(人間科学専攻)博士前期・後期課程設置。 |
| 1971年(昭和46) | 大学院工学研究科(建築学専攻)修士課程増設。 | 2011年(平成23) | 大学院外国語学研究所英語英文学専攻の募集を停止し、欧米言語文化専攻博士前期・後期課程設置。 |
| 1985年(昭和60) | 附属中学校・高等学校開設。 | 2012年(平成24) | 工学部に総合工学プログラムを新設し、経営工学科増設。理学部に数理・物理学科増設。工学部電子情報フロンティア学科を電気電子情報工学科に名称変更。 |
| 1988年(昭和63) | 外国語学部に中国語学科増設。 | | |
| 1989年(平成元) | 平塚キャンパス開設。経営学部(国際経営学科)、理学部(情報科学科・化学科・応用生物科学科)新設。 | | |
| 1990年(平成2) | 大学院工学研究科(機械工学専攻・電気工学専攻・応用化学専攻・建築学専攻)博士課程設置。 | | |
| 1991年(平成3) | 大学院工学研究科(経営工学専攻)修士課程増設。 | | |

組織図



- 図書館／神奈川大学図書館
- 研究所、付属機関／法学研究所／経済貿易研究所／国際経営研究所／人文学研究所
総合理学研究所／工学研究所／日本常民文化研究所
言語研究センター／メディア教育・情報システムセンター
- 附属学校／附属中学校・附属高等学校

※ □ で示した新学科開設・学科名称変更及び募集部門新設は2012年度入学者から対象になります。

※ 第二部は募集を停止しました。



法学部・第二法学部

横浜キャンパス

人と社会の理解を深め、法的思考力を養い、法学の奥深さを知る。

■法律学科

2013年3月卒業予定者 男子311名 女子102名
将来の進路を念頭において「法律職」、「企業法務」、「現代社会」の3コース制を採りながらも、大幅な自由選択を認め、自主性を持った責任ある選択によって多様な分野を学び、単に法律知識だけでなく、社会に対するものの見方、法的思考力や正義感覚などを身につけ、人間性豊かな人材の育成に努めています。

■自治行政学科

2013年3月卒業予定者 男子157名 女子50名
伝統的な法学教育だけでなく地方自治体の行政に関する多くの科目について系統的な教育を行い、社会保障や福祉、環境問題や都市問題、自治体行政の政策課題などに取り組むことができる学際的な素養を備え、幅広い視野のもとで物事を判断できる人材の育成に努めています。

■第二法学部（法律学科のみ夜間部）・募集停止

カリキュラムは4年制のため時間的制約がありますが、基本的には第一部法律学科と同じになっています。

経済学部・第二経済学部

横浜キャンパス

世界の経済と社会を理解し、幅広い視野を持ち国際人としての理論と知識を得る。

■経済学科

2013年3月卒業予定者 男子580名 女子147名
経済の理論や歴史、政策や現状分析のみならず、企業の経済活動などを含めて、経済学の専門分野を体系的に学ぶことができます。「福祉・環境・公共政策」「市場・企業・産業」「国際経済と社会」を学ぶ3つのコースが設置されており、専門的かつ総合的に学修できるようになっています。また、コンピュータの基礎的知識からソフト開発のプログラミングに至るまでの充実したプログラムを設け、コンピュータ教育にも力を入れています。これからの社会を創造していく個性豊かな人材の育成に努めています。

■現代ビジネス学科

2013年3月卒業予定者 男子239名 女子129名
貿易・ビジネス・マーケティング・会計など企業の経営活動を学修し、企業経営の観点から現代経済を捉える実践力を養成しております。経済学科における経済理論や政策・歴史を学ぶこともでき、幅広い総合的な知識も獲得できます。また、「経済専修英語」や「国際ビジネスコミュニケーション」など実践的な英語習得にも力を注ぎ、国際社会・ビジネスで活躍できるグローバルな人材の育成に努めております。

■第二経済学部（経済学科・貿易学科のみ夜間部）・募集停止

カリキュラムは4年制のため時間的制約がありますが、基本的には第一部と同じになっています。



経営学部

湘南ひらつかキャンパス

国際経営に関する深い知性と国際人としての豊かな個性を備えた、魅力あふれる人材を育成します。

■国際経営学科

2013年3月卒業予定者 男子 351名 女子 151名

経営学部は、経営学はもとより広く複雑多様な国際経営に関する専門的能力を修得し、国際社会の発展に貢献し得る国際人の育成を目的としています。このために、第一に国際経営に関する専門的知識を修得させ、第二にコミュニケーション能力と問題解決能力を涵養させることを目指しています。国際経営学科では、具体的には次の5コースを設けてきめ細かな教育指導を行っています。

マネジメントコース：企業など組織の経営管理に関する理論や仕組みを学び、さまざまな経営行動を理解するとともに、経営判断や意思決定のあり方を修得します。

会計コース：現代簿記の技能修得をはじめ、公認会計士や税理士等の資格取得、さらには経営コンサルタントや企業内の会計スペシャリストを目指します。

経営環境コース：激変する経営環境を分析して企業など組織をめぐる条件の特質を理解するとともに、環境変化とその影響の本質を理解し対応し得る能力を形成します。

国際コミュニケーションコース：海外実習体験などを通じて、異文化の理解や国際交流のあり方などを学び、異文化コミュニケーションの能力を身につけます。

スポーツ&マネジメントコース：スポーツ科学の専門的知識や技能を修得するとともに、スポーツ関連分野でのマネジメントのあり方を体系的に学びます。

経営学部国際経営学科では、基礎教育と専門教育を効果的に編成した多様な授業科目を、多彩な教授陣によって計画的・組織的に指導しています。そして、卒業論文の作成、外国語教育の徹底、海外短期語学研修プログラムの実施、インターンシップの推進など各種の教育活動を通じて、学生一人ひとりの実力を高め、キャリアの形成と確かな成長を全力で支援しています。



外国語学部

横浜キャンパス

国際感覚と語学力に磨きをかけ、国際社会で活躍する人材を育成する。

■英語英文学科

2013年3月卒業予定者 男子 70名 女子 132名

社会が求める高度な英語運用力の修得とともに、英語学、英米文学、英米文化の知識を高め、英語圏のみならず、広く国際社会で活躍できる人材の育成に努めています。

■スペイン語学科

2013年3月卒業予定者 男子 39名 女子 60名

文法・講読・作文・コミュニケーション（ネイティブ教員担当）を主にした少人数教育により、語学力のブラッシュアップを図るとともに、英語コミュニケーション特修副専攻とあわせて、国際社会に貢献する人材の育成に努めています。

■中国語学科

2013年3月卒業予定者 男子 21名 女子 37名

中国語と中国に関する専門知識のきめ細やかで徹底した教育により、高度な中国語の運用能力、幅広い専門知識、そして柔軟で創造的な思考能力を持って日中間の経済・文化交流のあらゆる場面で活躍できる人材を育てることをめざしています。

■国際文化交流学科

2013年3月卒業予定者 男子 19名 女子 87名

日本語・日本文化の知見と世界の諸文化への理解を深めること、そして英語と他の外国語の能力を身につけさせることを柱に、多様な文化の人々と交流できる人材の育成に努めています。



人間科学部

横浜キャンパス

人間について多角的理解を達成し、人間環境の質の向上を提案できる人材を育成する。

■人間科学科

2013年3月卒業予定者 男子167名 女子147名

人間科学科は「人間」を多角的に理解するとともに、「こころ」「からだ」「社会」の3コースごとに専門的学修を深めます。

「心理発達コース」

こころの発達や特性について学び、他者理解と対人能力の向上を達成します。実験・実習を組入れ、高齢者や障害者の心理など応用的な学習にも力を入れています。一般企業人のほか、福祉の分野、人に優しい環境設計の担い手などの育成に努めています。

「スポーツ健康コース」

“からだ”のメカニズムの基礎から生涯発達を踏まえた健康科学について総合的に学び、スポーツを通して人間力・精神力・行動力など社会に貢献できる人材を育てることを目指しています。また教員養成をはじめ、アスリートを育てスポーツビジネスに関する知識をもとにスポーツ関連企業や多方面で活躍できる人材の育成などに努めています。

「人間社会コース」

人間と社会に関する基礎的学習に加え、環境問題、人口問題、異文化間交流をめぐる問題など今日的な問題についても学びます。フィールドワークにも力を入れ、現代社会における諸課題に対して調査し、解決策を提言できる人材の育成に努めています。

理学部

湘南ひらつかキャンパス

理学の素養の上に立って、専門知識と技術を身につけた人材を育成する。

■情報科学科

2013年3月卒業予定者 男子120名 女子18名

情報科学、数理科学、物理学の基礎・原理から先端応用まで広く学ぶためのカリキュラムを情報コース、数理物理コースという2つのコースを用意し、知識情報社会の技術基盤を持続的に担う人材の育成に努めています。多様化する社会と急速な技術変化に対処するために直面する様々な問題に対し論理的かつ総合的・多面的に捉える力を養い、生涯にわたって活躍できる知識・能力を獲得することを主眼としています。

■化学科

2013年3月卒業予定者 男子94名 女子21名

基礎知識の修得の上に高度な専門教育を進め、さらに最先端の研究課題に取り組むためのカリキュラムを構成。物質科学の発展に寄与し、豊かな社会づくりに貢献できる人材の育成に努めています。

■生物科学科

2013年3月卒業予定者 男子78名 女子46名

学びたい分野の学修を効率良く進めるため、「生化学・分子生物学コース」「個体・細胞生物学コース」「自然史・生態学コース」を設けている。さらに英語教育も重視。それら学修を通じて、生物学の専門的知識と科学的思考能力を修得し、多岐にわたる分野で活躍できる人材の育成に努めています。



工学部・第二工学部

横浜キャンパス

“想像”から“創造”へ。最先端技術を駆使しながら産業界の中心へ。

■機械工学科

2013年3月卒業予定者 男子210名 女子5名

機械工学科では、工業力学、材料力学、制御工学、機械材料などといった、従来からの基礎及び専門科目に加えて、Mデザイン、機械解剖などの創成型科目による基礎学力の修得を重視した教育を行っています。さらに、卒業研究においては、より実際的な問題に取り組むことにより応用力を高め、幅広い分野で活躍できる機械技術者の育成に努めています。

■電子情報フロンティア学科

(2012年度入学者より学科名を電気電子情報工学科に変更)

2013年3月卒業予定者 男子174名 女子4名

電子情報フロンティア学科は電気・電子・情報技術の急速な進歩に適応し得る、発想豊かな技術者・研究者の養成を目指し、専門技術の基本となる数学・物理学・電磁気・回路、情報などの基礎科目を学習後、さらに各分野の専修科目を配置し、エネルギー・制御、新材料、ユビキタス情報通信・画像・情報セキュリティなどの幅広い専門領域で活躍する人材の育成及び新領域における電子生命科学分野の研究開発を通して、フロンティア精神にあふれた独創性と国際感覚を兼ね備えた人材の育成に努めています。

■物質生命化学科

2013年3月卒業予定者 男子105名 女子27名

先端機能物質から生体関連物質までの広範な知識と、化学物質を適正に取り扱う技術を習得した人材の育成を目指しています。無機化学、有機化学、物理化学、分析化学など基礎科目を学習した後、固体・高分子・触媒などの機能物質に関わる化学、生化学、環境化学、生体機能物質開発などの生命・環境に関わる化学を学びます。さらに卒業研究では、習得した知識を総合して最先端の研究に取り組み、結果に対する洞察力や繰り返し実験を行う持続力を身につけて卒業します。

■情報システム創成学科

2013年3月卒業予定者 男子147名 女子8名

情報処理を中心とする様々な情報分野の技術に精通し、数理的素養と複雑な要素技術を組み合わせさせたシステムの開発能力を修得するための専門科目を配置し、各種システムの分析・設計・開発・運用など幅広い分野で活躍する人材の育成に努めています。また2009年度からは「情報システム創成コース」と「経営工学コース」の2コース制を採用し、早い時期から専門分野に対する知識をより深いものにするように配慮しています。

■建築学科

2013年3月卒業予定者 男子131名 女子28名

建築史・計画学・設計、設備・環境工学、構造学、材料・施工学の4分野にわたり、多くの専修科目を開講しています。意匠的な計画設計手法の学修に主眼を置いた「建築デザインコース」、及び建築学の理工学的な機能面の学修に主眼を置いた「建築環境コース」と「建築構造コース」の3コースを設け、建築のスペシャリストの育成に努めています。

■第二工学部（機械・電気電子情報のみ、夜間部）・募集停止

カリキュラムは4年制のため時間的制約がありますが、基本的には第一部と同じとなっております。

大学院

横浜キャンパス・湘南ひらつかキャンパス・修了予定者268名

さらなる探究心・研究意欲を満たし、より高度な専門知識を究める。

■2013年3月専攻別修了予定者数

博士前期・後期課程

研究科	専攻	院生数
法学研究科	法律学専攻	3
経済学研究科	経済学専攻	12
経営学研究科	国際経営専攻	12
外国語学研究科	欧米言語文化専攻	5
	中国言語文化専攻	7
人間科学研究科	人間科学専攻	15
	情報科学専攻	9
理学研究科	化学専攻	31
	生物科学専攻	14
工学研究科	機械工学専攻	30
	電気電子情報工学専攻	25
	応用化学専攻	30
	経営工学専攻	16
	建築学専攻	32
歴史民俗資料学研究科	歴史民俗資料学専攻	17
専門職学位課程		
法務研究科	法務専攻	10

外国人留学生在籍状況

母国と日本そして世界を舞台に活躍することを目指す

■学部3年次（2013年3月卒業予定者）在籍者数17名

学部	学科	在籍者数
法学部	法律学科	1
経済学部	経済学科	2
	現代ビジネス学科	7
経営学部	国際経営学科	5
外国語学部	英語英文学科	1
工学部	電子情報フロンティア学科	1

出身国内訳 中国(11) 韓国(4) インドネシア(1) ラオス(1)

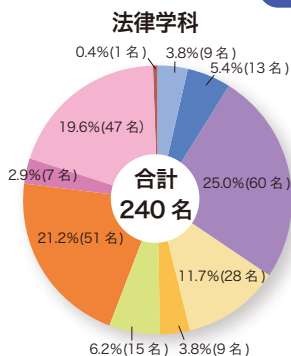
■大学院博士前期課程1年次・博士後期課程2年次 (2013年3月修了予定者) 在籍者数21名

研究科	専攻	在籍者数
経済学研究科	経済学専攻	6
経営学研究科	国際経営専攻	4
外国語学研究科	欧米言語文化専攻	1
	中国言語文化専攻	1
工学研究科	機械工学専攻	1
	経営工学専攻	3
	建築学専攻	2
歴史民俗資料学研究科	歴史民俗資料学専攻	3

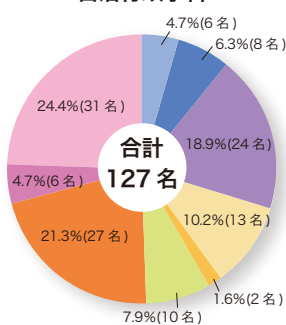
出身国内訳 中国(20) ネパール(1)

※2011年5月現在の在籍状況

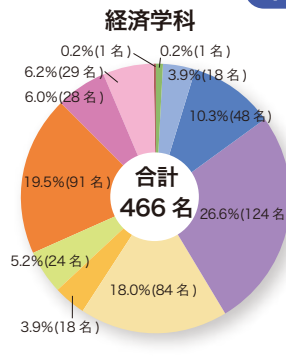
法学部



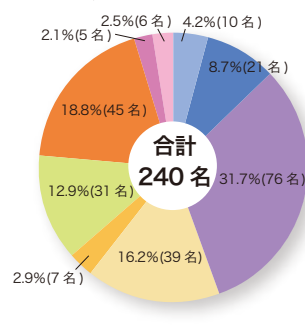
自治行政学科



経済学部

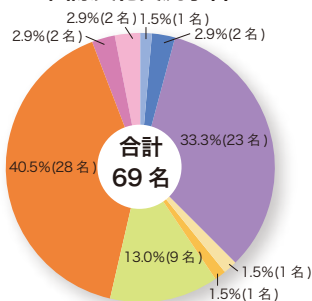


現代ビジネス学科

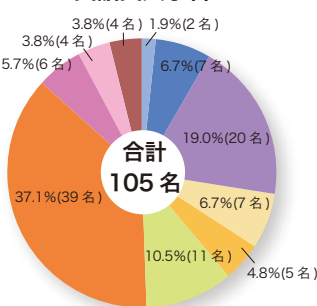


外国語学部

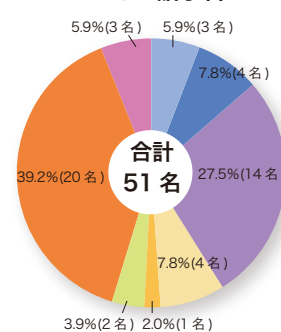
国際文化交流学科



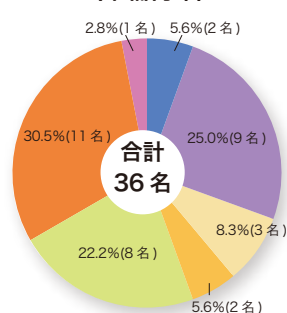
英語英文学科



スペイン語学科

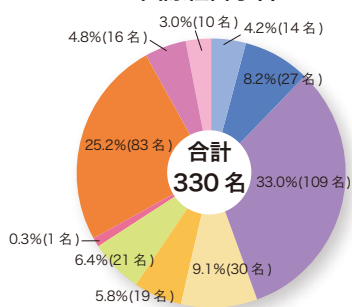


中国語学科



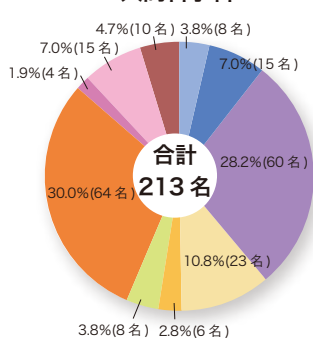
経営学部

国際経営学科



人間科学部

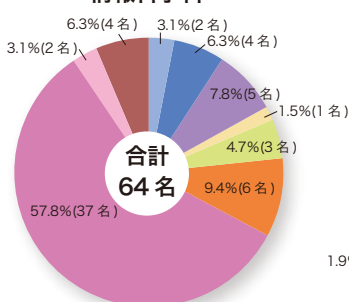
人間科学科



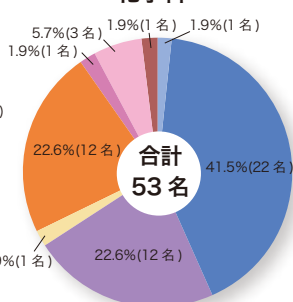
- 農業
- 建設業
- 製造業
- 卸・小売業
- 金融・保険業
- 不動産業
- 運輸・通信業
- 電気・ガス・熱供給業
- サービス業
- 情報サービス業
- 公務員
- 教員

理学部

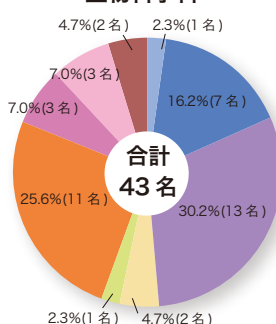
情報科学科



化学科

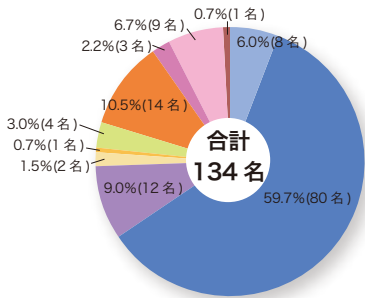


生物科学科

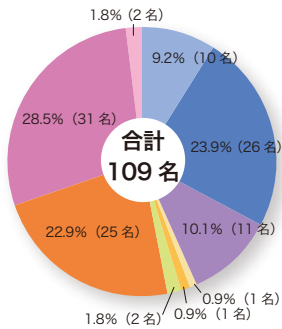


工学部

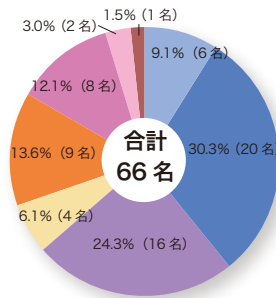
機械工学科



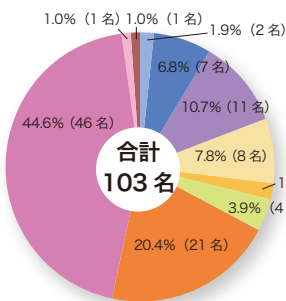
電子情報フロンティア学科



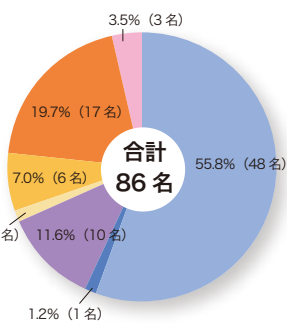
物質生命化学科



情報システム創成学科



建築学科



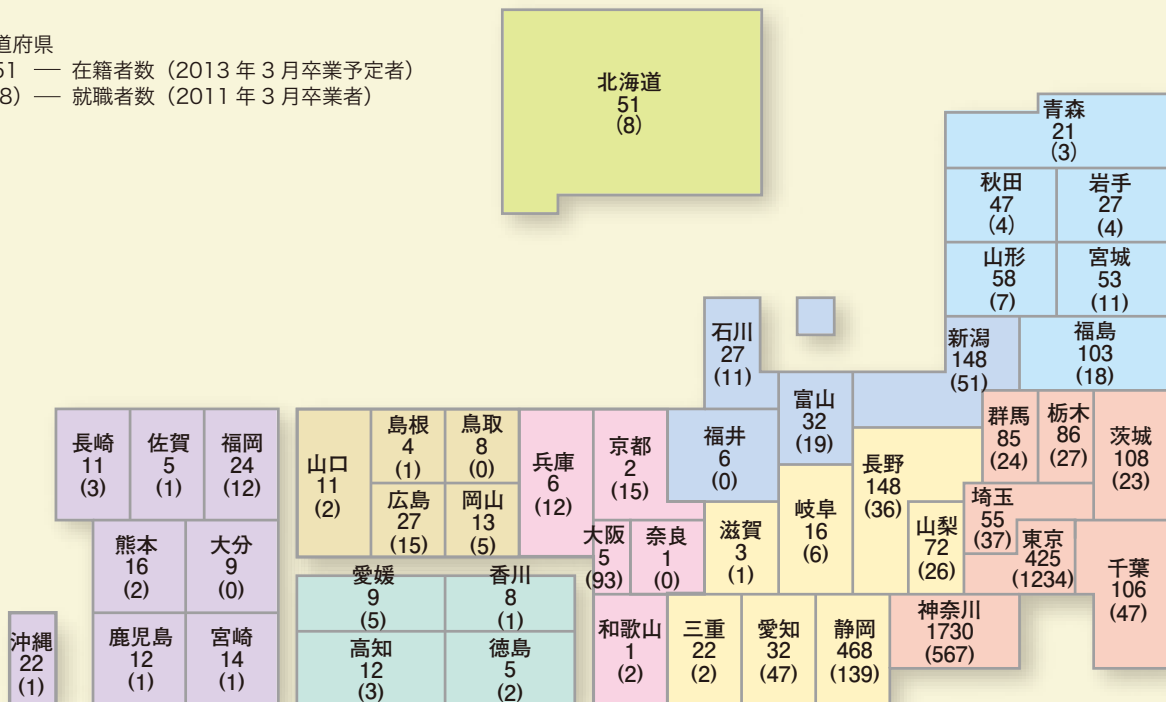
■工学部全学科が日本技術者教育認定機構（JABEE）の認定審査を受け、専門プログラムが認定されました。

日本技術者教育認定制度とは、大学など高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかどうかを外部機関が公平に評価し、要求水準を満たしている教育プログラムを認定する専門認定制度です。この認定を行っているのが日本技術者教育認定機構（JABEE; Japan Accreditation Board for Engineering Education）（1999年11月設立）です。

都道府県別在籍者数ならびに就職者数

都道府県

51 — 在籍者数（2013年3月卒業予定者）
 (8) — 就職者数（2011年3月卒業生）



■求人への申込について

1. 本学では、大学院・各学部の就職事務はすべて就職課（横浜キャンパス）で行っております。求人のお申し込みは、湘南ひらつかキャンパス分も含めて就職課をお願いいたします。
2. 求人票についてはお手数ですが、本学所定の「求人票」をご使用ください。記入方法につきましては求人票の欄外に記載しておりますが、ご不明な点がございましたら、就職課へお問い合わせください。
3. 卒業生の在社状況を調査しております。ご多忙中のところ恐縮ですが、同封の「卒業生在社名簿」にご記入の上、求人票とともにご送付いただきますようお願いいたします。
4. 貴社の会社案内・経歴書・社内報など参考資料がございましたら、横浜と湘南ひらつかの両キャンパス分として2部ご惠贈いただきたくお願いいたします。

■貴社への応募について

1. 自由応募の応募書類は、締切日までに各自が直接提出するよう指導しております。学校推薦での応募に関しましては就職課で取りまとめて応募いたします。応募締切日までに書類の提出がなかった場合は、貴社への希望がなかったものとご了解ください。
2. 応募書類は原則として、履歴書・自己紹介書（本学所定のもので写真貼付）、学業成績証明書、卒業見込証明書、身体検査書（健康診断書）の4点と定めております。
3. 採用試験の結果は、学校推薦・自由応募など応募方法を問わず、就職課と本人の双方にご通知ください。
4. 自由応募制を採用する企業が大多数を占める現在、各社の選考が一定時期に集中するため、内定が重複することがあります。学生には、10月1日以降の正式内定に至るまでの間複数の内々定を確保しないよう指導しておりますので、ご理解をお願いいたします。
5. 女子学生の採用につきましては、男女雇用機会均等法およびその指針の趣旨に沿って行われるよう格段のご配慮をお願いいたします。
6. このたび「青少年雇用機会確保指針」が改正され、「青少年の雇用機会の確保等に関して事業主が適切に対処するための指針」に、新卒採用に当たって、少なくとも卒業後3年間は応募できるようにすることなどが追加されました。つきましては、卒業生の採用についてもご配慮下さいますようお願いいたします。

■いただいた求人票は次のように公開いたします。

- 就職資料室内に掲示
 - 就職資料室内の企業別ファイルに保存
 - 「KU-Career NAVi」（Web サイト）に求人情報、企業セミナー情報を掲載
- 「KU-Career NAVi」は神奈川大学オリジナル就職ナビです。神奈川大学の学生であればいつでも、どこからでも就職情報を検索できます。

■在社名簿の取り扱いについて

- 学生からの申し出により、個別に閲覧を許可いたします。
- 閲覧の目的は、OB・OG訪問に限り、知り得た情報を第三者に対し、提供しないことを徹底いたします。
- OB・OG訪問を希望する学生から、卒業生または採用ご担当の方にご連絡を取らせていただく場合もございます。ご連絡の際はご迷惑をおかけしないように指導を徹底いたしますので、何卒よろしくをお願いいたします。

その他の事項については、別紙「学校法人神奈川大学 プライバシーポリシー」を遵守し取り扱います。



神奈川大学の就職支援

神奈川大学では、学生のより良い進路・職業選択のため、様々な工夫を凝らした支援を行っています。

就職適性検査 1年次から3年次

自分を知り、課題を発見し、就職に備える検査

MY VALUE (就職支援) プログラム

就職活動の基礎・必要知識・就職実践力をつける講座

- 「人間力・自己実現力向上」コース (集中講座形式)
- 「就職活動支援」コース (レクチャー形式)
- 「就職力向上」コース (集中講座形式)

業界研究講座・公務員研究講座 1年次から3年次

業界の現状や展望、公務員の仕事内容、採用試験について知る講座。

業界研究講座：約17社/年
公務員研究講座：約18回/年

*その他、スタッフによる個別の就職相談、各種ガイダンス、インターンシップ支援等により学生の就職活動をサポートしています。



キャリア教育の実施 (2006年度から)

- ・授業科目として自己のキャリアについて学びます。
「5科目のキャリア科目」+「インターンシップ準備演習」
- ・国内・海外のインターンシップを実施。
- ・1年次から体系的に学びます。
- ・リアリティのある進路・職業観を形成します。

神奈川大学就職課スタッフ

事務部長 原田浩行

横浜キャンパス就職課

事務部次長兼就職課長 大塚順子
課長補佐 柿沼香奈 全学部担当
後藤喜多郎 文系学部・機械工学科・建築学科担当
立石 瑞 文系学部・物質生命化学科担当
山本雄一郎 文系学部・電子情報フロンティア学科・留学生担当
夏井佑来 文系学部・情報システム創成学科担当
宇藤 快 文系学部・機械工学科・建築学科担当
近藤聡子 受付

湘南ひらつかキャンパス就職課

就職課長 池田秀男
調査役 塩塚定雄 全学部担当
(経営学部インターンシップ担当を兼ねる)
小林 功 全学部担当
山口綾花 全学部担当
川島 彰 全学部担当

2012(平成24)年度 学事日程

■ 4月6日～7月23日	前期授業期間	■ 9月21日～1月21日	後期授業期間
■ 7月24日～7月30日	前期定期試験	■ 12月27日～1月4日	冬季休業期間
■ 7月31日～9月20日	夏季休業期間	■ 1月22日～1月28日	後期定期試験
		■ 3月上旬	卒業合格発表
■ 9月29日	9月期卒業式	■ 3月19日	卒業式

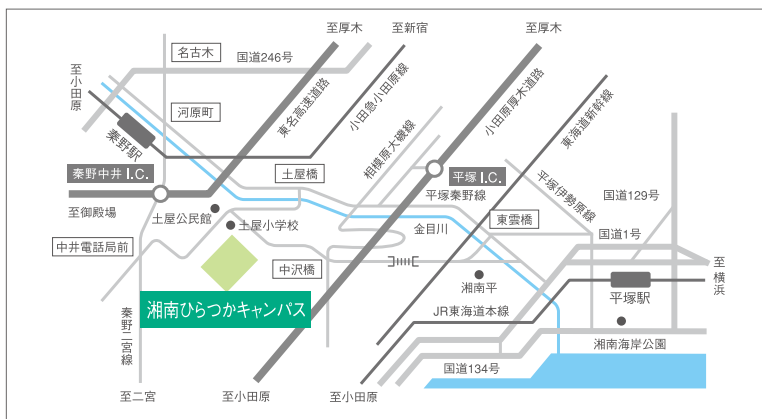
横浜キャンパス



交通のご案内

- 東急東横線「白楽駅」下車徒歩 13 分
 - 横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バスを利用（東神奈川駅西口経由 約 14 分）
 - ① 番乗り場 36 系統「菅田町」行または「緑車庫」行「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車
 - ② 番乗り場 82 系統「八反橋」行または「神大寺入口」行「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車
 - 横浜市営地下鉄片倉町駅前から横浜市営バス利用（約 6 分）
 - ① 番乗り場 36・82 系統「東神奈川駅西口」または「横浜駅西口」行「六角橋西町」または「神奈川大学入口」下車
- ※ 駐車場はありません。

湘南ひらつかキャンパス



交通のご案内

- JR 東海道本線平塚駅北口から神奈川中央交通バスを利用（約 35 分）
 - ① 番または①番乗り場平 37・38 系統「神奈川大学校舎前」行「神奈川大学校舎前」下車
 - ② 番乗り場平 76 系統「秦野駅」行「神奈川大学」下車
 - 小田急小田原線秦野駅北口から神奈川中央交通バスを利用（約 25 分）
 - ① 番乗り場秦 38・39 系統「神奈川大学校舎前」行「神奈川大学校舎前」下車
- ※ 駐車場を完備しています。

神奈川大学学修進路支援部就職課

<http://www.kanagawa-u.ac.jp/>

アクセス方法については上記 HP をご参照下さい。

■就職課の事務取り扱い時間：平常の取り扱い時間 月～金 9:00～12:00 / 13:00～16:00 ※土曜日は事務の取り扱いをいたしません。

横浜キャンパス

〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋 3-27-1 TEL.045(481)5661(代) FAX.045(491)7824

湘南ひらつかキャンパス

〒259-1293 平塚市土屋 2946 TEL.0463(59)4111(代) FAX.0463(59)6277